

# FTP/SFTP/WebDAV 対応クライアントソフトウェア！WebDrive バージョン 11 日本語版リリース！

米 South River Technologies, Inc. (サウスリバーテクノロジー <http://www.webdrive.com/index.html>) は、WebDrive バージョン 11 日本語版を 2013 年 5 月 7 日にリリース致しました。

WebDrive は、WebDAV や FTP、SFTP (SSH)、FTPS (FTP over SSL)、Amazon S3 など様々なプロトコルに対応したネットワーククライアントソフトです。

サーバーをそれぞれ Windows のローカルドライブとして登録し、エクスプローラ上でコピー&ペースト、ドラッグ&ドロップできるので、ローカルファイルで操作するような感覚でサーバーとファイルのやりとりができます。

また Google Drive や Dropbox サーバーにも新たに対応し、設定したサーバーのアイコンをダブルクリックするだけで、いつでも簡単に様々なプロトコルのサーバーにアクセスできます。

## 【詳細】

---

### WebDrive バージョン 11 改良点

---

- ◇Google Drive に対応しました！
- ◇Dropbox サーバーに対応しました！
- ◇ユーザーインターフェースを大幅に改良しました。サイト一覧の並べ替えや一覧のカスタムアレンジが可能になり、ダブルクリックでサイトに接続できるようになりました。

---

### 機能・特長

---

- ◇ドライブ化が可能！  
WebDrive を使うと FTP サーバーや WebDAV サーバーが外付け HDD (ハードディスク) のように Windows エクスプローラのドライブになりますので、サーバーに保管しているファイルを、外付け HDD のファイルのようにサクサク扱うことができます。

- ◇マルチプロトコルに対応！  
WebDrive は、WebDAV や FTP、SFTP (SSH)、FTPS (FTP over SSL)、Amazon S3 Storage、Google Drive、Dropbox サーバーに対応しています。

- ◇サーバーのファイルの直接編集が可能！  
WebDrive では、サーバー上のファイルを直接編集することが可能です。  
通常のクライアントソフトにおける ダウンロード → 編集 → アップロード という手順を必要としないシームレスな操作性はお客様からも高い評価を得ています。

- ◇Microsoft Office との高い親和性！  
Word や Excel などのファイルとは高い親和性があります。

特に WebDAV

プロトコルでは、自動ロック機能により、複数のユーザー間での同時編集などを防ぐことができます。

◇コマンド実行が可能！

WebDrive では DOS プロンプトを利用したコマンドラインでの実行もできます。  
また、バッチファイル、アプリケーションからのファイル操作もできます。

---

## 製品価格

---

- ・ WebDrive シングルライセンス 8,820 円 (税込)
- ・ WebDrive シングルライセンス (2 年間サポート) 11,970 円 (税込)
- ・ WebDrive 10 ライセンスパック 69,300 円 (税込)
- ・ WebDrive 10 ライセンスパック (2 年間サポート) 95,760 円 (税込)
- ・ WebDrive 25 ライセンスパック 126,000 円 (税込)
- ・ WebDrive 25 ライセンスパック (2 年間サポート) 167,580 円 (税込)

上記以外のボリュームライセンスパックもご用意しております。  
詳細は、下記ページをご覧ください。

製品価格一覧ページ：

<http://webdrive.add-soft.jp/prices/>

---

## 無料試用版

---

下記製品ホームページより、試用版をダウンロードしてお試しいただけます。  
是非一度お試し下さい。

試用版ダウンロードページ：

<http://webdrive.add-soft.jp/download/>

---

## 販売元/ホームページ

---

販売元：株式会社エーディーディー

製品ホームページ：<http://WebDrive.add-soft.jp/>

---

Generated by ぷれりりプレスリリース

<https://www.prerele.com>